

呉市一般廃棄物処理基本計画（案）について

1 パブリックコメント（市民意見募集）の結果

呉市一般廃棄物処理基本計画（案）（以下「本計画」といいます。）について、令和3年12月27日（月）から令和4年1月25日（火）まで（30日間）意見募集を行いました。意見の提出はありませんでした。

2 呉市廃棄物審議会における意見

書面審議により開催された呉市廃棄物審議会において、次のとおり2件の意見が提出されました。提出された意見に対する市の考え方は次のとおりで、これによる本計画の修正はありません。

提出された意見の要旨	市の考え方等
第4章 数値目標の達成状況とごみ処理の課題	
課題3 安定的で効率的なごみ処理体制（43ページ）	
<p>生活ごみ（有事の場合は災害ごみも含む。）の収集の安定的・効率的な体制確保は、市民が「当たり前」の生活を送るために非常に大切なものです。</p> <p>過去の災害時でも市民が「当たり前」に暮らすことができたのは、「現場力」を有する直営体制が機能したことが大きな要因であると考えています。</p> <p>人口減少が進むと点在化する家屋に対して行う行政サービスは非効率にならざるを得ませんが、生活ごみの安定的な収集を行政の直接的な責務として捉え、現行の直営体制を今後も維持する方向性を明示していくべきと考えます。</p>	<p>頂いた御意見については、本計画52ページ基本方針3（1）②「効率的で持続可能な収集運搬体制の確保」において記載のとおり、災害時などの緊急・不測の事態に対応するため直営業務の在り方を検討し、持続可能な収集運搬体制の確保に取り組んでいきます。</p>

提出された意見の要旨	市の考え方等
第6章 ごみ処理基本計画	
2 基本方針と施策体系（47ページ）	
<p>「基本方針1 ごみの発生抑制と減量化の推進」「基本方針2 ごみの分別・資源化・適正処理の推進」の二つの方針は、「安定的で効率的なごみ処理体制」を実現するために何より大切であり、市民・事業者への啓発が欠かせません。</p> <p>そしてその啓発には、日々の収集の現場で得られる経験を伝えていくことが有効であると考えます。現場で起こっている課題を日々の活動から吸い上げ、各方面に丁寧に発信していくことで、市全体での一体感を持ち、更には本計画がより良いものになると考えます。</p> <p>現行の直営体制を維持しつつ、「現場力」を生かした啓発に積極的に取り組んでみてはいかかでしょうか。</p>	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため現在は中止しておりますが、「現場力」を生かした啓発活動として、小学生を対象として、実際にごみ収集車を学校に派遣し、構造説明・積み込み作業を実演し、ごみの減量やリサイクル推進について学習する「出前環境講座」を実施するなど、環境教育に取り組んでおります。</p> <p>御意見を参考に、今後も啓発活動に取り組んでいきます。</p>

3 その他主な変更点

(1) 施策の効果分析に必要な事実の追加に伴う修正

直接搬入事業ごみの一人1日当たり排出量が平成24年度に減少していることについて、分析に必要な事実を追加しました。また、それに伴う文章の修正を行いました。

修正前	修正後
第3章 ごみ処理の現況	
イ 直接搬入手数料有料化によるごみ排出量削減効果（30ページ）	
<p><u>直接搬入手数料は、利用者の適正負担の観点から、平成23年6月より導入しました。</u></p>	<p><u>クリーンセンターくれでは、従前から家庭ごみ、事業ごみの直接搬入を受け入れてきましたが、既に有料で受け入れていた事業ごみと同様に、平成23年6月から家庭ごみにも直接搬入手数料を導入し、事業ごみのうち産業廃棄物の受け入れを中止しました。</u></p>

直接搬入手数料の導入に係る事業系ごみ、家庭ごみの一人1日当たりの排出量の推移については、図3-17のとおり示します。なお、比較年度は、導入前年の平成22年度、導入後の平成24年度、手数料改定後の平成25年度、2回目の手数料改定前の令和元年度、改定後の令和2年度としています。

その推移状況を見ると、平成22年度から導入後の平成24年度では、家庭ごみの一人1日当たりの直接排出量が9.4g/人・日、事業ごみの一人1日当たりの直接排出量が61.9g/人・日減少しており、有料化導入により高いごみ排出量の抑制効果があったと考えられます。その後の平成25年度の手数料改定では、家庭ごみの一人1日当たり直接排出量は減少していますが、事業ごみの一人1日当たりの直接排出量は増加しています。平成25年度以後は家庭ごみ・事業ごみとも排出量は増加しており、令和元年度の家庭ごみの一人1日当たりの直接排出量は、有料化前に近い量となりました。このような状況の中、適正な負担への見直しとして令和2年度に手数料の改定を実施しました。しかし、事業ごみの直接排出量は4.6g/人・日減少したものの、家庭ごみの直接排出量については引き続き増加しています。

直接搬入手数料の導入による家庭ごみ、事業ごみの一人1日当たり排出量の推移については、図3-17のとおり示します。なお、比較年度は、導入前年の平成22年度、導入後の平成24年度、手数料改定後の平成25年度、2回目の手数料改定前の令和元年度、改定後の令和2年度としています。

その推移状況を見ると、平成22年度から導入後の平成24年度では、家庭ごみの一人1日当たり排出量は9.4g/人・日減少しており、搬入手数料の導入により高いごみ排出量の抑制効果があったと考えられます。また、事業ごみの一人1日当たり排出量は61.9g/人・日と大きく減少していますが、減少分の大半が産業廃棄物の受入れを中止したことによるものと考えられます。その後の平成25年度の手数料改定では、家庭ごみの一人1日当たり排出量は減少していますが、事業ごみの一人1日当たり排出量は増加しています。平成25年度以後は家庭ごみ・事業ごみとも一人1日当たり排出量は増加しており、令和元年度の家庭ごみの一人1日当たり排出量は、有料化前に近い量となりました。このような状況の中、適正な負担への見直しとして令和2年度に手数料の改定を実施しました。しかし、事業ごみの一人1日当たり排出量は4.6g/人・日減少したものの、家庭ごみの一人1日当たり排出量は引き続き増加しています。

(2) 算定基礎事情の変更による数値の修正

次の数値は、呉市が今治市からし尿等の収集等を委託されている同市関前地区を含んでいたため、呉市のみの数値に修正しました。

修正前	修正後
-----	-----

第7章 生活排水処理基本計画

(2) し尿及び浄化槽汚泥排出量の将来予測 (74ページ)

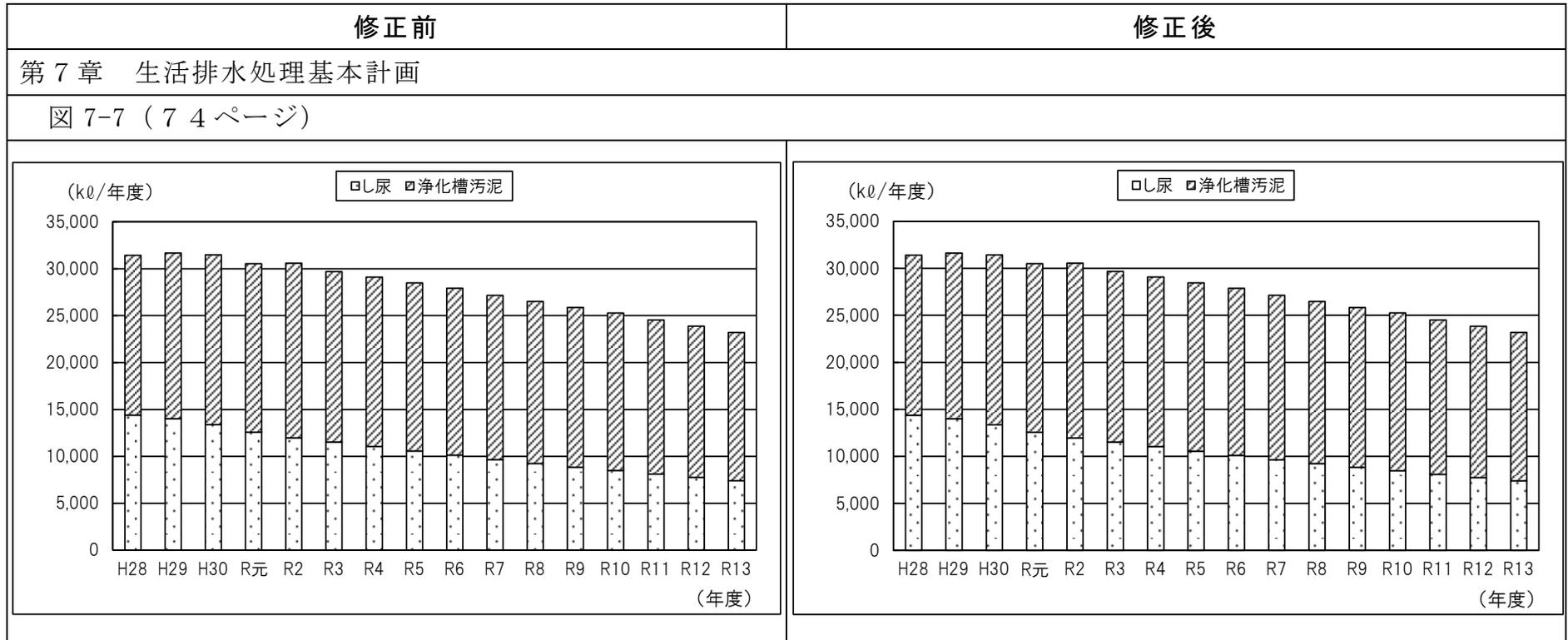
令和13年度には、し尿排出量が7,407kℓ/年、浄化槽汚泥排出量が15,800kℓ/年と予測しています。浄化槽汚泥は近年増加傾向にあります。人口減少に伴い将来的には減少すると予測しています。なお、前計画における令和3年度のし尿及び浄化槽汚泥排出量の見込みは71.9kℓ/日(26,244kℓ/年)でしたが、今回の将来予測結果では29,710kℓ/年となっており、前計画の予測よりも緩やかな減少傾向となっています。

令和13年度には、し尿排出量が7,391kℓ/年、浄化槽汚泥排出量が15,789kℓ/年と予測しています。浄化槽汚泥は近年増加傾向にあります。人口減少に伴い将来的には減少すると予測しています。なお、前計画における令和3年度のし尿及び浄化槽汚泥排出量の見込みは71.9kℓ/日(26,244kℓ/年)でしたが、今回の将来予測結果では29,674kℓ/年となっており、前計画の予測よりも緩やかな減少傾向となっています。

表7-11 (74ページ)

項目	年度		H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
	年間収集量 (kℓ/年)	し尿		14,395	14,029	13,392	12,580	11,983	11,544	11,045
浄化槽汚泥			17,030	17,638	18,078	17,965	18,620	18,166	18,070	17,922
合計			31,425	31,667	31,470	30,545	30,603	29,710	29,116	28,488
項目	年度		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
	年間収集量 (kℓ/年)	し尿		10,132	9,660	9,246	8,848	8,488	8,097	7,743
浄化槽汚泥			17,783	17,510	17,280	17,025	16,791	16,446	16,129	15,800
合計			27,915	27,170	26,525	25,872	25,279	24,543	23,872	23,207

項目	年度		H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5
	年間収集量 (kℓ/年)	し尿		14,363	14,004	13,363	12,551	11,954	11,518	11,021
浄化槽汚泥			17,024	17,629	18,069	17,957	18,608	18,156	18,059	17,911
合計			31,387	31,633	31,432	30,508	30,562	29,674	29,080	28,454
項目	年度		R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13
	年間収集量 (kℓ/年)	し尿		10,110	9,639	9,225	8,828	8,469	8,079	7,726
浄化槽汚泥			17,771	17,498	17,268	17,013	16,779	16,434	16,117	15,789
合計			27,881	27,137	26,494	25,841	25,249	24,513	23,843	23,179



4 今後の予定

本報告に関して議会から頂いた意見を踏まえ、本計画の内容を決定し、3月中に策定し公表する予定です。